

燃料費調整単価のお知らせ

平成26年1月分
平成26年2月分

低圧で電気をご使用になるお客さまの燃料費調整単価及びその算定諸元となる平均燃料価格は次のとおりとなります。

燃料費調整単価

区 分				(A)	(B)	(B) - (A)
				平成26年1月分	平成26年2月分	単 価 差
従量制供給	低 圧	従量電灯A・B・C、 低圧電力、深夜電力Bなど	1 kWh につき	0.74円	0.77円	0.03円
定額	定額電灯 公衆街路灯A 農事用電灯	電 灯	10Wまでの1灯につき	2.86円	2.99円	0.13円
			10Wをこえ20Wまでの1灯につき	5.71円	5.98円	0.27円
			20Wをこえ40Wまでの1灯につき	11.43円	11.97円	0.54円
			40Wをこえ60Wまでの1灯につき	17.15円	17.95円	0.80円
			60Wをこえ100Wまでの1灯につき	28.59円	29.92円	1.33円
			100Wをこえる1灯につき100Wまでごとに	28.59円	29.92円	1.33円
	小型 機器	50VAまでの1機器につき 50VAをこえ100VAまでの1機器につき 100VAをこえる1機器につき50VAまでごとに	8.54円	8.94円	0.40円	
			17.08円	17.87円	0.79円	
			8.54円	8.94円	0.40円	
	制	臨時電灯A (1日につき)	総容量が50VAまでの場合	0.23円	0.24円	0.01円
			総容量が50VAをこえ100VAまでの場合	0.46円	0.48円	0.02円
			総容量が100VAをこえ500VAまでの場合100VAまでごとに	0.46円	0.48円	0.02円
			総容量が500VAをこえ1kVAまでの場合	4.61円	4.82円	0.21円
総容量が1kVAをこえ3kVAまでの場合1kVAまでごとに			4.61円	4.82円	0.21円	
供	臨時電力 (1日につき)	契約電力0.5kWまでの場合	2.42円	2.53円	0.11円	
		契約電力1kW以上5kWまでの1kWごとに	4.84円	5.07円	0.23円	
給	深夜電力A	1契約につき	73.59円	77.02円	3.43円	
	農事用電力B (1日につき)	契約電力0.5kW	1.21円	1.26円	0.05円	
		契約電力 1kW	2.42円	2.53円	0.11円	
		契約電力 2kW	4.84円	5.07円	0.23円	
		契約電力 3kW	7.26円	7.60円	0.34円	
		契約電力 4kW	9.68円	10.13円	0.45円	
契約電力 5kW	12.10円	12.67円	0.57円			

平成26年1月分の燃料費調整単価は平成25年8月～平成25年10月の平均燃料価格により算出されます。
平成26年2月分の燃料費調整単価は平成25年9月～平成25年11月の平均燃料価格により算出されます。
燃料費調整単価及び燃料費調整額は毎月の検針のお知らせ票、請求書等でもお知らせします。
電気料金は、消費税等相当額を含む料金単価で計算します。

平均燃料価格

区 分	単 位	(A)	(B)	(B) - (A)
		平成25年8月) 平成25年10月	平成25年9月) 平成25年11月	差 額
平均原油価格	1 kℓ あたり	68,454円	69,659円	1,205円
平均液化天然ガス価格	1 t あたり	78,062円	78,336円	274円
平均石炭価格	1 t あたり	10,413円	10,373円	40円
平均燃料価格	原油換算 1 kℓあたり	37,800円	38,000円	200円

平均燃料価格は3か月間の貿易統計実績によるものです。

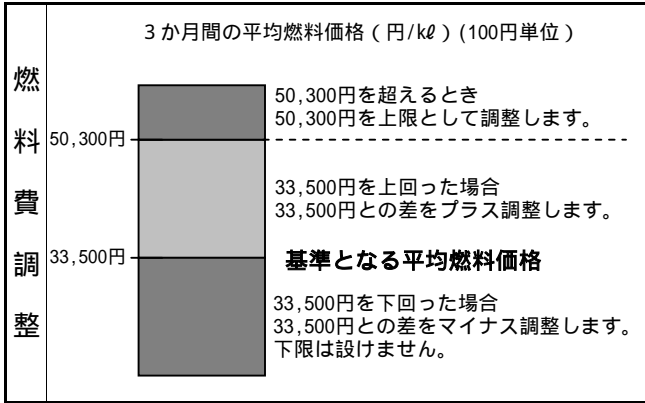
基準となる平均燃料価格	原油換算 1 kℓあたり	33,500円
-------------	--------------	---------

「基準となる平均燃料価格」の33,500円は、平成25年5月の電気料金値上げの前提となっている平均燃料価格です。

九州電力株式会社

燃料費調整制度の概要

火力燃料費（原油・液化天然ガス・石炭）の変動をできるかぎり迅速に電気料金に反映させるため、3か月間の平均燃料価格が33,500円/kℓ（平成25年5月電気料金値上げの前提となっている原油換算燃料価格です。）から変動した場合に、その変動分に応じて電気料金を調整する制度です。



適用期間

平成26年2月分の燃料費調整単価は平成25年9月～平成25年11月の平均燃料価格により算出されます。各期間に対応する燃料費調整単価の適用月分は下表のとおりです。

燃料価格の実績をみる期間	燃料費調整単価の適用月分
平成25年8月～平成25年10月	平成26年1月分電気料金
平成25年9月～平成25年11月	平成26年2月分電気料金

燃料費調整単価等のお知らせ

当社営業所窓口にて燃料費調整単価及び平均燃料価格を掲示するとともに、毎月検針のお知らせ票等で燃料費調整単価及び調整額をお知らせします。

電気料金の計算方法

(平成26年2月分)

$$\text{電気料金} = \text{基本料金 (税込)} + \text{電力量料金 (税込)} \pm \text{燃料費調整額 (税込)} + \text{口座振替割引額 (税込)} + \text{再エネ賦課金 (税込)} + \text{太陽光促進付加金 (税込)}$$

*1 平均燃料価格が基準値から上昇したときは+、下落したときは-になります。

燃料費調整額（燃料費調整単価×ご使用量）

燃料費調整額は、燃料費調整単価にご使用量を乗じたものです。燃料費調整単価は毎月見直しを行います。

燃料費調整単価（平成26年2月分）

$$= \left[\frac{\text{平均燃料価格} - \text{基準値}}{(\text{38,000円}) - (\text{33,500円})} \right] \times \frac{\text{基準単価}}{1,000}$$

$$= \boxed{4,500\text{円}} \times \frac{0.171\text{円 (低圧の場合)}}{1,000} = \boxed{0.77\text{円}^*} \text{ (消費税込)}$$

*基準単価：平均燃料価格が1,000円/kℓ変動した場合の電気料金単価への影響額

基準単価	低圧従量制供給の場合	0.171円/kWh

*小数点第3位四捨五入

平均燃料価格 = A × + B × + C × (100円未満四捨五入)

A : 平均燃料価格算定期間における1kℓあたりの平均原油価格
B : 平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均液化天然ガス価格
C : 平均燃料価格算定期間における1tあたりの平均石炭価格

: 0.1490
: 0.2575
: 0.7179

は原油換算平均価格を算定するための換算係数（原油換算係数と熱量構成比によって算定される一定の値）

口座振替割引額

口座振替割引は、前月分の電気料金を1回目の振替日に振替えいただいた場合に、当月分の電気料金（早収料金）から52.50円割引となります。従量電灯、季時別電灯、時間別電灯（10時間型）、ピークシフト電灯、高負荷率型電灯、低圧電力、低圧季時別電力、深夜電力B（低圧）、第2深夜電力（低圧）、時間別電灯（8時間型）のお客さまが対象です。なお、口座振替のお支払手続をしていただくことで、ご加入となります。

平成26年2月分の電気料金計算例

(例)	基本料金	850.50円 (ア)	10アンペアあたり283.50円
従量電灯B ご契約アンペア 30A	電力量料金	第1段階	最初の120kWhまでのご使用量に適用いたします。
		第2段階	120kWh超過300kWhまでのご使用量に適用いたします。
		第3段階	300kWh超過分のご使用量に適用いたします。
	計	5,958.00円 (イ)	
ご使用量 (キロワットアワー) 300kWh	燃料費調整額	0.77円 × 300kWh = 231.00円 (ウ)	平成26年2月分の燃料費調整単価は0.77円/kWhです。
の場合	口座振替割引額	52.50円 (エ)	
	早収料金	(ア) + (イ) + (ウ) - (エ) = 6,987円	円未満は切り捨てます。
	再エネ賦課金	0.35円 × 300kWh = 105円 (オ)	円未満は切り捨てます。再エネ賦課金単価は0.35円/kWhです。
	太陽光発電促進付加金	0.09円 × 300kWh = 27円 (カ)	円未満は切り捨てます。太陽光発電促進付加金単価は0.09円/kWhです。
	電気料金	早収料金 + (オ) + (カ) = 7,119円	

電気料金は、消費税等相当額を含む料金単価で計算します。